

新 作 出 演 者 募 集

(タイトル未定)

劇場とアーティストが2年間タッグを組み、地域の人々や表現者との交流など時間をかけて『地域』を知る1年目を経て、2年目に劇場オリジナル作品を創作するクリエイション・シリーズ。第2弾となる2022～2023年度は、北九州芸術劇場プロデュース「ハコブネ」(2010年)、北九州芸術劇場リーディングセッション「ジョン・シルバー」(2012年)でタッグを組んだサンプルの松井周を作・演出に迎えます。ふるってご応募ください!

久しぶりに北九州で作品をつくらせていただきます。疑似家族がテーマになると思いますが、正確に言うと疑似家族をトレーニングする施設の話です。今回、北九州で取材をさせていただくうちに色々やってみてみたいことが溜まってきました。演劇をつくるつもりではありませんが、僕の中では新しい遊びをつくってみる感じに近いです。沢山の人の出会いができれば幸いです…よろしくお願いします!



作・演出
松井周
(サンプル)

©平岩享

オーディション

日 程

2023. **5/13** 土 一次審査・**5/14** 日 二次審査
両日共に10:00～21:00 ※合格者は、5/15日に事前稽古と写真撮影を行います。

会 場

北九州芸術劇場 小劇場・創造工房内 稽古場(リバーウォーク北九州6階)

募集人数

10名程度

応募方法

応募用紙に記入し、下記宛先までメールまたは郵送にてお送りください。

応募締切

2023. **4/17** 日 必着

応募条件

◆高校生以上 ◆舞台経験不問 ◆心身ともに健康な方
◆オーディション両日と以下の全日程に必ず参加可能な方

※高校生の方は、保護者の同意が必要です。
※劇団、事務所等のご所属がある場合は応募の了承を予めご確認ください。

待 遇

謝礼あり(出演料) ※本オーディションの参加に関しての謝礼や交通費の支給はありません。

【プロフィール】1972年東京都出身。1996年劇団「青年団」に俳優として入団後、作家・演出家としても活動を開始する。2007年劇団「サンプル」を旗揚げ、青年団から独立。バラバラの自分だけの地図を持って彷徨する人間たちを描きながら、現実と虚構、モノとヒト、男性と女性、俳優と観客、などあらゆる関係の境界線を疑い、踏み越え、混ぜ合わせることを試みている。近作に『変半身(かわりみ)』(2019年共同原案:村田沙耶香)、ホリプロ「てにあまる」(2020年演出:柄本明)など。2011年『自慢の息子』で第55回岸田國士戯曲賞を受賞。伊、仏、米、台湾に続き韓国では2020年から3戯曲が翻訳上演されるなど国内外で支持を集めている。

応募者多数の場合は書類選考の可能性あります。書類選考の結果、またはオーディションの詳細については5月3日(水・祝)までにいただいたメールアドレスにご連絡いたします。北九州芸術劇場からのメール(kitageki@kicpac.org)が受信できるメールアドレスをお書きください。

スケジュール (予定) ※時間帯は変更になる可能性があります

事前稽古	2023年5月15日(月)	10:00～21:00
稽 古	2023年9月23日(土)～30日(土)	平日19:00～21:30、 土・日・祝祭日13:00～20:00
	2023年10月1日(日)～22日(日)	13:00～20:00
	2023年10月23日(月)～25日(水)	10:00～22:00
会 場	北九州芸術劇場 小劇場・創造工房内 稽古場	

作・演出:	松井 周
キャスト:	オーディション選抜メンバー／ 上瀧雅大、日高啓介(FUKAIPRODUCE羽衣)
北九州公演	2023年10月26日(木)～29日(日) 北九州芸術劇場 小劇場
東京公演	2023年11月4日(土)～5日(日) 東京芸術劇場 シアターイースト

お申し込み・お問い合わせ

〒803-0812 福岡県北九州市小倉北区室町1-1-11 7階 クリエイション・シリーズ出演者募集係(山下・黒崎)
mail: kitageki@kicpac.org TEL: 093-562-2620

主催: (公財)北九州市芸術文化振興財団 共催: 北九州市、(公財)東京都歴史文化財団 東京芸術劇場(東京公演) 企画・製作: 北九州芸術劇場